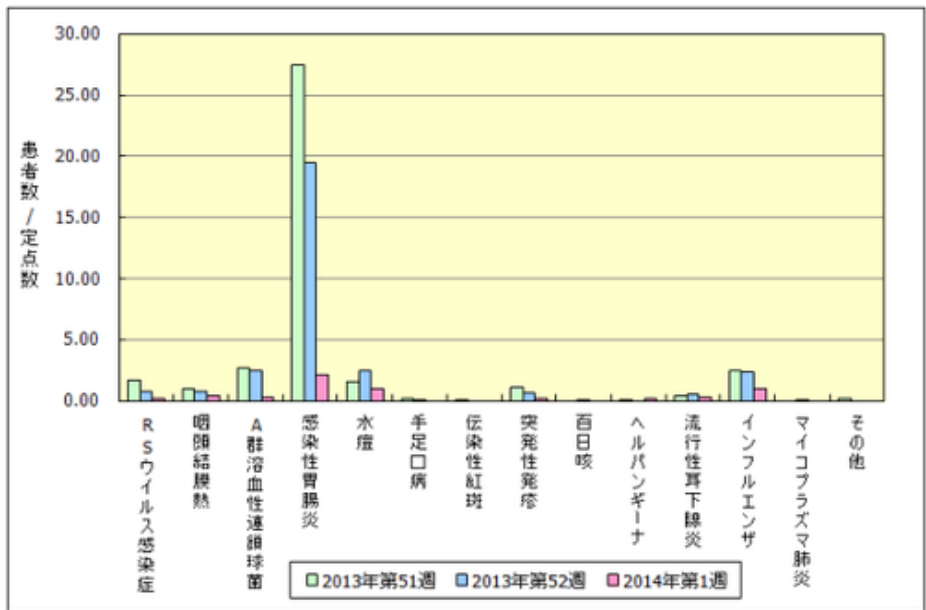


平成26年(2014年)第1週(平成25年12月30日から平成26年1月5日)の集計結果

コメント

【今週の傾向】今週は7定点からの報告です。
 ○年末年始のため、患者の報告はほとんどありませんでした。

○新年になり、学校等が始まると感染の機会が増加します。
 インフルエンザ、感染症胃腸炎等の予防対策を、引き続き実施していきましょう。



第1週疾患毎発生状況グラフ

	2013年	2013年	2013年	2013年	2013年	2014年	2014年			
	第48週	第49週	第50週	第51週	第52週	第1週	中央北 部	西部	東南部	みなみ 野
RSウイルス感染症	27 ↓	19 ↓	21 ↑	23 ↑	11 ↓	1 ↓	1	0	0	0
咽頭結膜熱	13 ↓	11 ↓	13 ↑	14 ↑	10 ↓	3 ↓	0	0	2	1
A群溶血性連鎖球菌	50 ↑	65 ↑	65 →	37 ↓	35 ↓	2 ↓	0	1	1	0
感染性胃腸炎	305 →	426 ↑	423 ↓	385 ↓	273 ↓	15 ↓	9	0	5	1
水痘	20 ↑	39 ↑	27 ↓	21 ↓	35 ↑	7 ↓	5	1	0	1
手足口病	4 ↑	1 ↓	4 ↑	2 ↓	1 ↓	0 ↓	0	0	0	0
伝染性紅斑	0 →	0 →	1 ↑	1 →	0 ↓	0 →	0	0	0	0
突発性発疹	8 ↓	4 ↓	12 ↑	15 ↑	9 ↓	1 ↓	0	0	1	0
百日咳	0 ↓	0 →	2 ↑	0 ↓	1 ↑	0 ↓	0	0	0	0
ヘルパンギーナ	0 ↓	0 →	0 →	1 ↑	0 ↓	1 ↑	0	0	1	0
流行性耳下腺炎	5 ↓	4 ↓	2 ↓	5 ↑	7 ↑	2 ↓	1	0	1	0
インフルエンザ	0 →	7 ↑	13 ↑	35 ↑	32 ↓	7 ↓	1	0	2	4
マイコプラズマ肺炎	2 ↑	3 ↑	3 →	0 ↓	1 ↑	0 ↓	0	0	0	0
その他	2 →	1 ↓	1 →	2 ↑	0 ↓	0 →	0	0	0	0

第1週疾患毎発生状況表

第1週	RSウイルス	咽頭結膜熱	A群溶血性連鎖球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発疹	百日咳	ギーバンヘルパン	流行性耳下腺炎	インフルエンザ	マイコプラズマ肺炎	その他
～5ヶ月	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
～11ヶ月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1歳	0	0	0	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0
2歳	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3歳	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	1	1	0	0
4歳	0	0	0	2	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
5歳	0	1	1	1	1	0	0	0	0	0	1	1	0	0
6歳	0	0	0	1	2	0	0	0	0	0	0	1	0	0
7歳	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
8歳	0	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
9歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10～14歳	0	0	1	3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10～12歳												0		
13～14歳												0		
15～19歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20歳以上	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0
合計	1	3	2	15	7	0	0	1	0	1	2	7	0	0

第1週年齢別発生状況表

地区ブロックの分け方

- ・ 中央・北部
本庁、石川事務所、加住事務所、北野事務所管内
- ・ 西部
元八王子事務所、川口事務所、恩方事務所、浅川事務所、横山事務所、館事務所管内
- ・ 東南部
由木東事務所、南大沢事務所管内
- ・ みなみ野
由井事務所